

### 収穫終盤 農作物生育状況

十勝では収穫作業が終盤を迎えています。ビートの収穫は終盤に差し掛かり、ながいもなどの根物野菜の掘り取り作業はピークとなりました。

ゆとりみらい21推進協議会がまとめた10月15日現在の農作物生育状況によると、てん菜（移植）の根周は42.8cmと平年よりやや大きく推移しています。

収穫作業が終わった飼料用とうもろこしや馬鈴薯は平年並か3日程度早く収穫が終了し、てん菜・大豆においても平年より1～2日程度早く収穫が始まりました。小豆においては平年より5日程度遅く収穫期を迎える見込みとなっております。

一方、秋まき小麦は、播種作業の前進や好天候により生育は順調に推移しています。

ながいもの作柄につきましては、いも長は平年を若干下回っておりますが、いも重及びいも径、乾物率は平年より上回っており、首長は平年並となっております。また10月11日に長いも坪堀調査が実施され、前年よりも上回る収量を見込んでおります。

収穫期の終盤と共に疲労もピークとなり、交通事故・農作業事故が多くなっていく傾向があります。夕暮れが早まっており、視界が悪くなっているため、無理な作業を避け、ゆとりをもって収穫作業を行うよう心がけましょう。



長いも坪堀の様子



小豆収穫作業

## 第42回まくべつ産業まつり 野菜即売会

10月6日、幕別町百年記念ホール前広場にて、幕別町の秋の一大イベント、「第42回まくべつ産業まつり」が、幕別町観光物産協会主催で開催されました。

当日は、天気が良く青空がひろがる絶好の行楽日和で、多くの来場者で賑わいをみせていました。

J A幕別町との合同出店で旬の野菜を販売する野菜即売会を行い、J Aさつないでは、

メイクイン、かぼちゃを販売し、J A幕別町では、とうや、たまねぎ、キャベツ、ハクサイ、ダイコン、ニンジン、そば粉など、季節を代表する野菜が販売されました。

毎年野菜即売会を心待ちにしているお客様が多く、昨年度は天候不良のため中止となっていたこともあり、販売開始前から店頭には長蛇の列ができました。じっくりと野菜を見て選ぶお客様や、「毎年、野菜即売会を楽しみにして産業まつりに来ています。」と両手いっぱい袋を下げているお客様や、遠方の友人に美味しい野菜を届けようと地方発送を利用するお客様で賑わいを見せておりました。

ステージショーでは、歌謡ステージやお笑いステージ、かぼちゃ投げ大会、ステージ以外では幕別産和牛の試食販売や消防車展示・救助体験、ホールインワン大会といったイベントも盛り沢山で終始活気溢れる産業まつりとなりました。



## 消防訓練

10月9日に農協事務所にて職員を対象に幕別消防署札内支署協力のもと、防災意識向上と災害時の避難行動を身につけるため、火災を想定した避難訓練及び消火訓練を実施しました。



消火器の訓練を行う職員

本年度は事務所内からの火災発生を想定し、火災報知機発報から、火災発生確認・初期消火、消防への通報、屋外避難までの訓練を行いました。また、金融窓口のお客様も想定して、避難誘導も取り入れながら訓練を行いました。

避難訓練終了後は、消火器の操作方法の指導を頂き、初期消火の訓練を行いました。

## 本所新事務所 完成間近！！

10月16日に札幌農協役員協議会が開催され、農協本所新事務所完成に向けた移転スケジュール等の協議や完成前の現場視察が実施されました。

3月より着工した新事務所建築工事も終盤を迎え、現場では毎日多くの職人の方たちが完成に向けて汗を流しております。

建築工事は順調に進んでおり、11月末に建築工事が終了し、12月6日に引渡し、12月9日より営業を開始する予定となっております。



現場視察の様子

## 青年部 幕別町立学校食育推進事業

平成25年度より幕別町教育委員会の主催で実施されている食育推進事業が当農協青年部の協力により開催されました。今年度は、10月18日に札幌南小学校の3年生101名が途別地区の圃場でビートの収穫とトラクター及び機械の見学説明会、途別ふれあい交流館での青空授業が行われました。

ビートの収穫では、生徒達は大きなビートを探し、無我夢中で作業に没頭していました。一人で引き抜けない時は友達と一緒に協力して引き抜く姿もありました。トラクター及び機械の見学説明会では、青年部員がトラクターについての説明、ビートの収穫方法の説明をしました。青空授業はビートに関する授業を行い、〇×クイズやビートが出来るまでの流れについて学びました。

